

1. 教育計画

公衆衛生看護学

分野	専門分野 公衆衛生看護学	科目名	住民の 自助互助を支える
単位・時間	1単位・30時間	対象学年	1年生
方法	講義、演習	時期	前期
講師名 (担当授業時間数)	住民の自助互助 専任教員 平田 あかり (20時間) 地域ケアシステム 外部講師 島野 光正 (8時間)		
講師の実務経験	平田：看護師として星総合病院に10年3ヶ月勤務		
学習目標	1.地域組織化活動の現状、住民の自助互助を学び、看護職の役割を理解できる。 2.個人・家族・地域を取り巻く保健・医療・福祉をシステム化する必要性とその方法を理解できる。		
成績評価方法	平田 50点、島野 50点 合計100点 出席状況、授業態度等も評価に含む		
使用テキスト	標準保健師講座2 公衆衛生看護技術 医学書院 専門 地域・在宅看護の基盤 地域・在宅看護論1 医学書院		
参考文献	資料配布		
履修上の留意	授業準備として、テキストをよく読んでくること 夏季課題として、グループインタビューを行うこと(評価対象)		
講師からの メッセージ	保健師が支援の対象とするのは、個人だけでなく住民組織、自主グループなど様々です。個人の問題は地域の課題として、誰もが暮らしやすい地域づくりの支援方法を学びましょう。		

2. 授業計画

回	時間	主題	授業内容	形態	講師
1	2	グループ・組織と支援の技術	概念、定義、理論の整理	講義	平田
2	2		グループの形成・育成支援・支援の評価	講義	平田
3	2	住民の自助互助	地域力を高める住民の自助互助の取り組み	講義	平田
4	2			講義	平田
5	2	互助の取り組みの実際	自主グループの当事者の取り組みの実際①	講義	平田
6	2	互助の取り組みの実際	自主グループの当事者の取り組みの実際②	講義	平田

回	時間	主題	授業内容	形態	講師
7	2	グループインタビュー共有会	夏季休暇中に行ったインタビューについて共有する	演習	平田
8	2			演習	平田
9	2	地域ケアシステムに関わる概念	地域ケアシステムとは、その発展過程	講義	平田
10	2		地域ケアシステムづくりのプロセス	講義	平田
11	4	地域ケアシステムの構築	ネットワークの形成とシステムづくりの実際	講義	島野
12			地域ケアシステム構築のポイント		
13	4	地域力を高めていくケアコーディネーションとネットワークの構築	ケアコーディネーション・ネットワーク構築の実際	講義	島野
14					
15	2	評価	筆記試験		平田 島野